

GPS レンタル・取り扱い説明書

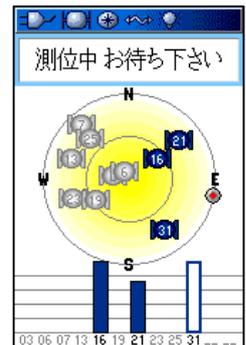
【Map60CSx】

奈良県吉野郡吉野町三津 62
 ☎ 0744-46-4233
 吉野森林管理サービス
 携帯 (090-4760-2560)

1. まず GPS が届いたら確認していただく事 (GPS の動作確認)

□ GPS 受信機の動作確認

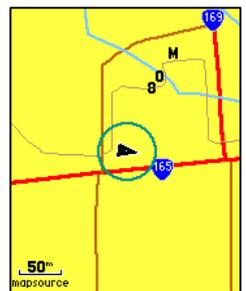
- ・まずは、上空の開けた所(庭、駐車場等)で以下の動作確認をして下さい。
- ・夜間の場合は、電源スイッチを再度押し、バックライトを点灯してください。



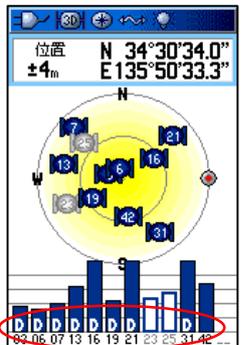
1.1. GPS 衛星捕捉の確認

- ・[電源キー]を Map60 が起動するまで長押しします。

(GERMIN の文字が表示されます。電子音がピピッと鳴れば OK です。)



- ・「測位中お待ち下さい」の画面に切り替わります。
- ・この状態で数分お待ち下さい。(5分～10分)
- ・「衛星状態ページ」が表示されますので
- ・下部のシグナルバー(縦棒)の中に「D」のマークが表示されるまで、数分お待ち下さい。
- ・表示されれば、MSAS 受信状態で、測位精度が5m程度に向上します。



- 山林測量の開始前には、測量精度の向上のため、必ず MSAS 受信状態を確認して下さい。

(誤差: 10～20m => 5～10m)

但し、山林内で測量中に条件によりましては、MSAS が無効になることがあります。ポイントを登録する際には、2～3分静止して行いますが、MSAS が無効でもポイントを登録して下さい。

1.2. ポイントの登録

- ・【ページ】キーを押し、「地図ページ」を表示します。
 - ・【登録】キーを押しします。
 - ・「ポイント記録」ページが表示されます、
【ロッカー】キーを左に2回押し、
「平均」に合わせ【実行】キーを押しします。
 - ・この状態で10秒待ちます。(下の「測定カウント」が10)
 - ・【実行】キーを押しますと、元の「ポイント記録」ページに戻ります。
 - ・【ロッカー】キーを右に2回押し、【実行】キーを押します。
- 「地図ページ」が表示され、ポイントのマークが表示されればOKです。
- この「平均」は、使わなくても測定できますが、山林内ではどうしても精度が悪くなりますので、「平均」を使うと精度が良くなります。



1.3. ポイントの削除

基本的には、一度登録したポイントは削除しないで下さい。

山林測量で間違ってポイントを記録した場合は、ポイントNo.をメモしておいて、GPS返却時に不要なポイントを同封願います。

(こちらで不要なポイントは、削除します)

(事前テストで作成したポイントは、削除しなくてもかまいません。)

どうしても削除する場合は、~~マニュアルをよく読んで行い、~~
~~全てのポイントを削除しないように気を付けてください。~~

1.4. 軌跡の確認

- 「地図ページ」を表示させて下さい。(【ページ】キーを何回か押す)
- 【イン・アウト】キーの【イン】を何回か押し、地図を最大まで拡大してください。
- この状態で、ゆっくりと歩いてください。
- 赤色の小さな点の連続が、軌跡として表示されていきます。

□この軌跡は、測量には関係ありません。あくまで参考ですので、削除しなくても結構です。

□このとき地図上の現在位置が大きくずれている場合は、何か問題がありますので早急にご連絡下さい。

原因としては、GPS 衛星の受信状態が悪い場合があります。
上空の開けた所でテストを行って下さい。

1.5. お願い

- 必要な設定は、予め行っておりますので、「設定メニュー」などで**設定を変えないよう**にしてください。測量が出来なくなる事があります。
- よく分からないページや設定画面が表示されたら【戻る】キー又は【ページ】キーを何度か押すと、元のページや【地図】ページに戻ります。

2. 山林測量

2.1. 携帯品の点検

- ・出発前には必ず携帯品の点検を行って下さい。

携帯品:

- * **GPS 受信機**
- * **このマニュアル**
- * **予備の乾電池 単三アルカリ・・・2本** (お客様でご準備下さい。)
- * マーキング用のペイントや墨、筆
- * お弁当、お茶、ナタ、カマ、等

2.2. GPS 受信機の電源投入及びウォーミングアップ(約 10 分)

- ・まず上空の開けた所で、**[電源]キー**を長押しして、電源を入れます。

- ・GPS 衛星が捕捉され、「シグナルバー」に「D」が表示されれば、MSAS 受信状態で、ウォーミングアップ完了です。

□**携帯電話の電源は、OFF**にして下さい。携帯電話の機種により、混信を起し測位精度が悪くなる場合があります。

(GPS 衛星の電波と携帯電話の周波数が近い場合に起こります)

また、複数の GPS 受信機を近づけると、同様に測位精度が悪くなる場合があります。

□**このままの状態**で山林測量に向かいます。

- ・GPS 受信は、腰のホルダー又はポケットに入れて移動してください。

- ・車で移動する場合は、窓際で保持すると精度が上がります。

- ・山林までの軌跡が残り、分岐の複雑な林道などの場合に便利です。



2.3. 山林測量の開始

2.3.1. 山林測量の手順

- 山林の入り口に到着しましたら、最初のポイントを記録します。
- 境界線上を歩きながら約20mで、次のポイントを記録します。
- ポイント間の移動時は、GPS を手持ちで水平又は垂直に保つと、GPS 衛生の電波をロスト(受信切れ)しなく精度が向上します。(Map60CSx の場合)
- 境界線が複雑に変化(折れ曲がっている場合)している場合は、変化点でポイントを記録して下さい。
- 崖や倒木などの障害があるときは、無理をせず迂回して、次のポイントに移動して下さい。
- 境界線から離れて歩いた場合、軌跡も境界線から離れて記録されますが、ポイントの記録には関係ありません。
- 山林を一周すれば、終了です。
- 別の山林に移動する時も、電源は切らずにそのまま OK です。
- 一日の測量が終了しましたら、そのまま電源をお切り下さい。
- データはメモリに記憶されていますのでご安心下さい。

2.3.2. 測量時の注意点

- 移動してポイントで立ち止まったとき、すぐにポイントを記録せず、ポジションアイコン(▲)の動きが落ち着いてから記録すると、測位精度が良くなります。
このアイコンの周りの円は、誤差の範囲を表しています、円が小さいほど誤差が少なく、測位精度が良い。
 - もしも、GPS 衛星の信号が途切れましたら、立木の間隔で上空が少しでも開けた所を探してください。(GPS 受信機は、南向きに使用すると受信し易くなります。)
- (尾根や山頂では、比較的衛星の受信数が多く、安定しておりますが、谷間に下りますと衛星の受信数が少なくなり、受信状態が不安定になります。これは GPS 測量の弱点です。)

GARMIN

GPSMAP60CSx

クイックスタートガイド



発売元(株)いよいよねと

参考)クイックスタートガイド

操作概要

ボタン機能

- 電源キー**
 - ・電源のオン/オフ
 - ・バックライトの調整
- イン/アウトキー**
 - ・地図ページの縮尺変更
 - ・地図ページ以外では画面のスクロール
- 検索キー**
 - ・検索メニューの表示
 - ・数秒間押し続けると救助ナビ(MOB)が開始
- 登録キー**
 - ・ポイント登録ページ表示(現在地をポイント登録する)
- 戻るキー**
 - ・ページキーとは逆の順番でメインページ切替
 - ・実行中の操作をキャンセル
- ページキー**
 - ・メインページ切替
 - ・数秒間押し続けると電子コンパスオン/オフ
- メニューキー**
 - ・オプションメニューの表示
 - ・2回続けて押すとメインメニューが表示
- 実行キー**
 - ・選択の確定
 - ・メッセージ確認
- ロッカーキー**
 - ・マップポインタの移動
 - ・選択ウインドウ内の項目選択
 - ・データ入力

電池の装着

GPSMAP60CSxには、単3型乾電池2本が必要で(別途お買い求め下さい)。アルカリかニッケル水素電池をお使い頂けますが、2本とも同じ種類の電池をご使用下さい。電池を取り除いても、記憶されているデータが消えることはありません。

電池を装着する

1. 電池カバーのD型リングを反時計方向に90度回してから引張ると電池蓋が外れます。
2. 電極の＋を間違えないように(右図を参照)正確にセットして下さい。
3. 電池カバーを戻し、D型リングを時計方向に90度回して固定します。

電池を交換する場合には、新しい乾電池か、充電済み電池で、2本とも同じ種類の電池をご使用下さい。

GPSMAP60CSxを数ヶ月間使用する予定がない場合には、電池を外して保管して下さい。電池を装着したまま保管すると、放電・漏電を起し、本機損傷の原因となります。

電池の取扱い、使用後の処理については、メーカーの指示に従って下さい。画面のバックライトや、電子コンパスを頻繁に使用すると、電池が著しく消費されます。ナビゲーションを実行していない時には、「省エネモード」か「コンパスオフ」にすると電池の消費を抑えることができます。



カード挿入スロット
電池を取り外し、電池格納部の中央にあるスロットをアンテナ方向にスライドさせると、ロックが解除されます。本体下部方向にスライドさせるとロックできます。カードを挿入する際には、上下左右を間違えずに挿入してください。



起動 & 衛星捕捉

GPSMAP60CSxをご使用になる場合は、上空の開けた場所に移動する必要があります。初めてご使用になる場合や、前回使用した場所から数百km以上離れた場所で使用する場合には15-30分位かかります。GPSMAP60CSxは、衛星から送られてくる軌道情報や原子時計による正確な時刻などを受信して、各衛星からの電波が届くまでの時間を計ることで現在地を確定します。現在地の確定には、3個以上の衛星を捕捉する必要があります。

GPSMAP60CSxを起動する:

- 電源キーをGPSMAP60CSxが起動するまで押し続けます。起動初期画面に続いて衛星状態ページが表示されます。
- 衛星状態ページには、GPS衛星と捕捉している衛星信号の強度が表示されます。3個以上の衛星が捕捉できると、画面上部に位置精度と現在地の座標が表示されます。
・「ナビ準備完了」メッセージが表示されると、現在地を地図ページ上に表示します。
・「受信状態悪化」は、現在地を確定するために必要な衛星数が捕捉できない場合に表示されます。表示されている選択項目からいずれかを選択して下さい。

GPSMAP60CSxは、上空が開けた場所でなければ、衛星からのGPS信号を捕捉できません。衛星の捕捉(3個以上)ができなければ現在地を確定することが出来ませんので、ご使用になる際には上空に遮蔽物が無いことをご確認ください。

ステータス
3D GPS
測定中

GPS信号
受信中

移動している方向を示します。

GPS信号
未受信

衛星状態ページ
以下の状況を確認できます。
位置精度・現在地の座標・GPS衛星の位置・捕捉信号の強度

メニュー
GPSオフ
バックライト
画面設定
GPS高度
地図データの
更新

衛星状態ページ
オプションメニュー
・GPSオン/オフが可能
・衛星表示方向の変更
「トラックアップ」/「パーステップ」
・カラーの変更
「単色」/「多色」
・別の画面を現在地に設定
「前回の使用から数日」
・GPS高度を確認可能

バックライト調整

光の加減などで画面が見にくい場合には、バックライトを調整して下さい。

バックライトを調整する:

- 電源キーを押して直ぐに離します。長く押すと電源がオフとなりますのでご注意ください。
- バックライト調整バーが表示されたら、**ロッカーキー**の上下を押して明るさを調整します。また、電源キーを押すと光度を最高にできます。
- 実行キーを押すか、暫く操作を行わないとバックライト調整バーは画面上から消えます。



バックライトの点等時間は、初期設定では15秒です。バックライトを頻繁に点灯すると電池を著しく消費しますのでご注意ください。

高度計 & コンパス 校正

高度計と電子コンパスの校正を行えばより正確なナビゲーションが行えます。校正方法はマニュアルの16ページと25ページをご覧ください。

メインページ

6種類のメインページは、ナビゲーションに必要な情報を表示します。メインページは、**ページキー**か**戻るキー**を押すことで切替えることができます。



- 衛星状態 トリップコンピュータ 地図 コンパス 高度 メイン
ページ ページ ページ ページ ページ ページ
- 衛星状態ページ - 衛星の捕捉状況を確認できます。
トリップコンピュータページ - 各種データを表示します。
地図ページ - 地図を表示します。現在地を確認できます。
コンパスページ - 方位と目的地方向を表示します。
高度ページ - 高度と気圧の変化をグラフ形式で表示します。
メインメニュー - メインページ以外のページ表示や設定変更にご利用します。

現在地をポイント登録する

ポイントは、地理的な位置情報です。衛星からのGPS信号を捕捉していれば、何処にいても簡単に現在地をポイント登録できます。登録したポイントは、簡単に検索することができるので、再びその場所へ向かうことも出来ます。

現在地をポイント登録する:

- 登録キーをポイント登録ページが表示されるまで押します。
- ポイント登録ページには、ポイント名・識別記号・メモ(登録日時・位置(座標)・高度)が表示されます。
- ポイント名などは変更可能です。詳しくは、マニュアルの27ページをご覧ください。
- ポイント登録ページの「OK」ボタンを選択して**実行キー**を押すと現在地はポイントとして登録されます。
- 登録したポイントは、簡単に検索することが出来ます。詳しくは、マニュアルの36ページをご覧ください。



地図ページ

地図ページでは、地図上に表示される位置情報や道路などで、現在地の状況を確認することができます。地図の縮尺は、**インキー**・**アウトキー**で変更可能です。**インキー**を押すとズームインされ、**アウトキー**を押すとズームアウトされます。

地図ページを利用する:

- 地図ページが表示されるまで**ページキー**を押します。
- メニューキー**を押すと地図ページのオプションメニューが表示されます。
- 地図ページに表示される、ポジションアイコン(▲)は現在地を示します。
- ロッカーキー**を使用すれば、地図を上下左右斜の8方向にスクロールさせて、現在地とは別の地図を表示することが可能です。地図ページをスクロールさせるとマップポインター(☒)が表示されます。マップポインターを使用すれば、地図上の位置情報を確認できます。



目的地を検索する (ポイント)

検索メニューを使えば目的地を検索できます。目的地には登録したポイントや、都市、カテゴリー(POD)などを設定することができます。カテゴリー(POD)には、宿泊施設、娯楽、アトラクションなどがあります。ガーミン社の提供しているカテゴリーデータを含む、別売海外版マップソースを購入すれば、海外のカテゴリー(POD)情報の検索も行えます。

目的地の検索(ポイント):

- 検索キーを検索メニューが表示されるまで押します。
- ロッカーキー**を使用して「ポイント」を選択して**実行キー**を押します。
- 初期設定では、現在地の近くにあるポイントの一覧が表示されます。(メニューキーを押すとオプションメニューが表示されます)
- ロッカーキー**を使用して目的地に設定したいポイントを選択して**実行キー**を押すと、位置情報ページが表示されます。
- ロッカーキー**を使用して「ナビ」ボタンを選択して**実行キー**を押します。
- ナビゲーション方法(「直行」か「道路探索」)を選択するとナビゲーションが開始されます。ナビゲーションについては、次の「目的地へのナビゲーション」をご覧ください。詳しくは、マニュアルの31~46ページをご覧ください。

位置情報ページ
各ボタン機能
削除 - ポイントの削除
地図 - 地図ページで確認
ナビ - ナビゲーションの開始

検索メニュー
検索可能な位置情報がアイコンで表示されます。
検索キーを押すいつでも表示されます。

ポイント一覧
1,000ポイントまで保存可能です。